

① 運営管理(オペレーション・マネジメント)

【総評】

令和8年度の本試験は、運営管理44問（前年度44問）のうち、22問が生産管理（前年度22問）、22問が店舗・販売管理（前年度22問）であり、例年どおり偏りのない出題内容であった。また、5肢択一の問題が生産管理22問（前年度22問）、店舗・販売管理21問（前年度21問）であり、前年度と同じであった。また、計算関連の問題が7問（生産管理6問、店舗・販売管理1問）出題されており、その他にも、その場で内容を把握して解答を導かなければならない問題も比較的多かったため、解答を見直す時間が不足した方も多かったと思われる。

そのため、生産管理、店舗・販売管理いずれも過去に同様の出題がされた問題もあったとはいえ、全体としての難易度は高かったと思われる。したがって、基本事項に関する問題を確実に正解できたかどうかで得点が左右されると思われる。今後も、過去問題の攻略は必須であると考えられる。

（生産管理）

第1問から第21問までの生産管理では、頻出論点である作業管理、工程管理は、例年どおり出題された。個別には、第1問（生産指標）、第3問（PERT）、第12問（5S）などで得点を取りたい。また、過去問題にしっかり取り組まれた方は、第4問（線形計画法）、第8問（標準時間）の正解も期待したいところである。

（店舗・販売管理）

第22問から第43問までの店舗・販売管理では、頻出論点である物流管理、流通情報システムは、例年どおり出題された。個別には、第26問（まちづくり3法）、第27問（相乗積）、第31問（インストアプロモーション）、第33問（小売店舗の発注方法）、第36問（小売業の物流センター）、第37問（物流センターの運営）、第39問（商品コードやマーケティング）などで得点を取りたい。また、第41問（データ項目と尺度水準）は、経営情報システムの知識を合わせて使い正解したい。

以上